

小さなごみも見逃さない気持ちでかがえる参加者



## 6月は「環境月間」です 第20回北上市クリーン活動

北上市公衆衛生組合連合会(照井民太郎会長)は14日、展勝地周辺でクリーン活動を行いました。6月の「環境月間」の一環として、約150人の市民が参加。開会式で照井会長は「第1回も展勝地で行われ、その後市内各地で実施してきました。指導員らの協力できれいになってきています。今日はウオーキングを兼ねてごみ拾いをお願いします」とあいさつしました。

極楽寺・男山方面と国見山・立花小学校方面の2コースに分かれてクリーン活動を行い、軽トラック2台分のごみが集まりました。

## 新緑シーズン到来 夏油高原新緑まつり

夏油高原新緑まつりは6日・7日の両日、夏油高原スキー場を主会場に開催されました。当日はあいにくの雨天でしたが、訪れた約8千人の観光客たちは Gondola 遊覧や鹿踊公演、チアリーディングショーなど多彩なイベントを楽しみました。

八幡平市のご当地ヒーロー「<sup>がんじゅごしん</sup>岩鷲護神ハチマンタイラー」ショーも行われ、佐藤勇斗くん(4歳・花巻市)は「ハチマンタイラーを見たくておじいちゃんとお母さんと来た。かっこよかった。おもしろかった」と笑顔で話していました。



雨に負けない、元気いっぱいの子アリのチアリーディングショー

## トップレベルの試合を堪能 北上ラグビーフェスティバル

第11回北上ラグビーフェスティバルは7日、北上総合運動公園陸上競技場で開催され、「東芝ブレイブルーパス」と「釜石シーウェイブスRFC」が対戦しました。

会場には、地元北上や釜石などからラグビーファンがスタンドに詰め掛け、選手に熱い声援を送っていました。両チームとも声援を背に果敢なプレーを展開。激しく、スピードに満ちたラグビーの面白さを見せてくれました。試合前には、黒沢尻工業・黒沢尻北・宮古高等学校1年生による交流試合が行われました。

国内トップレベルのプレーを見せてくれた選手たち



足元の悪さに苦戦しながらも、笑顔で田植えをしている児童

## 収穫が待ち遠しい～ 立花小学校の米づくり体験活動

立花小学校(山名秀樹校長)の3～6年生82人は5月27日、学校近くの水田で総合学習の一環として田植え体験を行いました。

快晴の空の下、地元の沢野農家組合(菅原初郎会長)から指導を受けて作業を開始。5・6年生は、足元の悪さに苦戦しながらもはだして田植えを行い、田んぼの外にいる3・4年生は苗を投げて渡していました。阿部成美さん(6年)は「地域の皆さんのおかげでなかなかできない体験をしました。ありがとうございます」とお礼を言っていました。

「大きくなってね、元気でね」と願いながら稚魚を放流



## 大きくなってね！ おにやなぎ保育園がアユの稚魚を放流

おにやなぎ保育園(及川りつ子園長)の5歳児26人は2日、和賀川ふれあい広場・やな場で、和賀川淡水漁業組合(伊藤彬組合長)の協力でアユの稚魚40<sup>キ</sup>(約4,000匹)を放流しました。同組合は今年、アユの稚魚1,500<sup>キ</sup>を放流する計画で、その一部が園児のために準備されました。

保護者と一緒に河原に下りた園児は、小さなバケツに稚魚を入れてもらい、大事そうにアユを川に放流。最初は恐る恐るだった園児も慣れてくると競うように何度も放流していました。

## 工場見学者5万人達成 ヤクルトフェスティバル

株式会社岩手ヤクルト工場(三浦昌三代表取締役社長)は7日、「きたかみヤクルトフェスティバル」を開催しました。昨年創業1周年記念イベントとして初めて開催し、今年で2回目。約3千人が訪れ、工場見学や北上翔南高校生の鬼剣舞などを楽しみました。

午後1時すぎには、工場見学者数5万人を達成し、記念セレモニーが行われました。三浦社長は「予想よりも早く達成できた。工場を見て安心・安全を体験していただきたい。今後も10万人、20万人を目指したい」と語っていました。



工場見学者5万人目となり、感激している幅下紳一さん親子(花巻市・中央)

## 辻井伸行さん凱旋公演

ロシア・ナショナル・フィルハーモニー交響楽団演奏会

ロシア・ナショナル・フィルハーモニー交響楽団演奏会は13日、さくらホールで行われました。第13回バン・クライバーン国際ピアノコンクールで日本人として初めて優勝の快挙を成し遂げた全盲のピアニスト辻井伸行さん(20歳)が、帰国後初となる演奏会にゲスト出演しました。

開場前から公演を楽しみにしてきた大勢の来場者が詰め掛け、会場は満員となりました。午後1時半の開場とともにCDや本などを販売するコーナーは、買い求める人であふれ返っていました。



3月に来館したときの辻井さん(左上)。帰国後初の公演にホールは満員



水車から流れる水で楽しそうに水遊びをしている親子

## ご当地ソングお披露目 親水公園お滝さん水車まつり

第3回親水公園お滝さん水車まつり(同実行委員会主催)は14日、黒岩地区の同公園で行われました。

まつりでは、水車でひいた<sup>いっすい</sup>一炊そばの振る舞いや芸能公演、黒岩自治振興会が新たに制作した黒岩のご当地ソング「お滝さん」の発表などが行われました。また北上川遊覧船も運航され、地元ガイドが黒岩の歴史と伝説を紹介していました。おばあちゃんと訪れた石川あいりちゃん(5歳・更木)は「水をさわったり、動物を近くで見られて楽しかった」と笑顔で話していました。